愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	後期
授業科目名(Course name)	キャリアプランニングⅠ		
担当者(Instructors)	小川 現樹,宮本 武司,梶田 政人	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	選択

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

次年度から始まる就職活動への基礎的な能力を高めるための授業です。 企業の採用選考の中で多く用いられる「SPI3」について、実際の問題を解いていただくことで理解を深めます。 また、近年の企業採用で重視されているインターンシップ参加にむけての、基礎的な知識について学びます。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	この講義は「SPI3」「就職活動」の構成による、オムニバス形式の授業です。 講義・実技を交えて実施します。 SPIの問題を解くこと、マナーやES作成など主体的に取り組んでいただく必要があります。 最低限のマナーとして、講義中の私語、携帯端末の無断利用、入退室は原則禁止します。（ワーク中の討論は大いに行ってください。） 各回の内容については、クラスにより異なりますので、あるクラスの例です。 ※筆記試験はSPI3を実施します。（中間テスト含む）

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	・オリエンテーション ・インターンシップとは	・授業の取り組み方と内容の確認、採用選考の筆記試験の概要を学びます ・インターンシップの概要と「業界・企業分析の手法」について学びます	□
第2回	エントリーシート対策	企業ごとに異なるエントリーシートについて、実際に取り組みます。	□
第3回	履歴書作成	大学指定履歴書の記入の仕方を学び、実際に記入・提出して頂きます。	□
第4回	業界・企業研究	株式会社マイナビより講師をお招きして、インターンシップ参加に向けての準備を実施いたします。（内容については変更される場合があります）	□
第5回	・ビジネスマナー ・まとめ	・インターンシップの際に必要な文書・Email作成、言葉づかい、往訪マナーなどの基本的なビジネスマナーについて学びます。 ・これまで5コマ分のまとめ	□
第6回	非言語分野①　言語分野①（非言語では損益算、言語では反意語について学ぶ）	クラス分け、授業の取り組み方と内容の確認、採用選考の筆記試験の概要を学びます。 非言語分野（損益算、料金の割引、割合）　言語分野（反意語、同意語、同音異義語）	□
第7回	非言語分野②　言語分野②（非言語では濃度、言語では外来語などについて学ぶ）	非言語分野（濃度、分割払い）　言語分野（外来語、難解な語句）	□
第8回	非言語分野③　言語分野③（非言語では確率、言語では四字熟語などについて学ぶ）	非言語分野（物の流れと比率、場合の数・確率）　言語分野（四字熟語、故事成語）	□
第9回	非言語分野④　言語分野④（非言語では速さ、言語ではことわざなどについて学ぶ）	非言語分野（集合、速さ）　言語分野（ことわざ、二語の関係・語句と意味の対応①）	□
第10回	非言語分野⑤　言語分野⑤（非言語では代金の精算、言語では二語の関係について学ぶ）	非言語分野（代金の精算、ブラックボックス、不等式と領域）　言語分野（二語の関係・語句と意味の対応②）	□

第11回	非言語分野⑥　言語分野⑥（非言語では、年齢算、言語では語句と意味の対応について学ぶ）	非言語分野（年齢算、整数）　言語分野（二語の関係・語句と意味の対応③）	□
第12回	非言語分野⑦　言語分野⑦（非言語では推論、言語では熟語の成り立ちについて学ぶ）	非言語分野（推論（命題・論理・推理）、資料の読み取り）　言語分野（熟語の成り立ち、文章のつながり）	□
第13回	非言語分野⑧　言語分野⑧（非言語では四則演算、言語では敬語について学ぶ）	非言語分野（空欄推測、四則演算）　言語分野（敬語）	□
第14回	非言語分野⑨　言語分野⑨（非言語では立方体の積み上げ、言語では現代文読解について学ぶ）	非言語分野（正多面体、立方体の積み上げ）　言語分野（複数の意味、現代文読解①）	□
第15回	非言語分野⑩　言語分野⑩（非言語ではサイコロ、暗号、言語では現代文読解について学ぶ）	非言語分野（サイコロ、その他の図形問題、暗号）　言語分野（現代文読解②）	□

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

事前学習：各テーマについての関連書籍・テキストを予習すること（2時間程度） 事後学習：間違った問題、苦手な問題について復習すること（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

中間試験について：解説とともに解答例を提示します。 受講レポート、ワークシートについて：添削・採点の後返却いたします。 発表について：その場でフィードバックし全体に共有します。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	**◆ 2019全学共通DP1**	・インターンシップ参加にむけての、基礎的な知識について理解できる ・SPI3の内容についての理解ができる
思考力・判断力・表現力	**◇ 2019全学共通DP2**	・自身の将来を考え、自己理解と表現をすることができる ・各種問題についての正確な解法を判断し、正解に導くことができる

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験（in-class exam)	その他(Other)
50%			30%	20%

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

履歴書・エントリーシート、その他授業内で指示された提出物

■テキスト(Textbooks)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	ＳＰＩ３言語・非言語分野については授業内で指定いたします	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No.(No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	親子のための就職学　親バカはいいけど、バカ親になるな! 流行発信（2015）	978-4890402670
2		

3		
4		
5		